



かすや

議会 会 だ よ り



9月議会号

NO.130

平成25年10月21日発行

平成24年度 決算および 2

平成25年度 補正予算

賛否表 3

一般質問10人 10

町民ひろば 20

平成25年第3回9月定例会は、9月6日から25日までの会期で開催されました。

平成24年度決算は原案通り認定、平成25年度補正予算審議は賛成多数で可決されました。

賛否表はP3を参照してください。

平成24年度 一般会計決算

実質公債費比率18.3% (*)

58市町村中

県内ワーストの粕屋町

(平成23・24年度 2年連続)

(*) 18%以上は、地方債の発行に知事の許可が必要

歳出

121億1958万円

前年度比 3億7018万円の増額

平成25年度 一般会計補正予算

歳入歳出

5億3157万円

前年度比 1億5068万円の増額

総額 121億4,957万円

決算特別委員会

予算特別委員会

9月定例会における、主な議案に対する 各議員の賛否結果一覧

議案名		平成25年度 補正予算	平成25年度 計補正予算	平成25年度 予算	平成25年度 業特別会計補正予算	平成24年度 歳入歳出決算	平成24年度 歳入歳出決算	平成24年度 計歳入歳出決算	平成24年度 歳出決算	平成24年度 業特別会計歳入歳出決算	平成24年度 処分及び収入支出決算	平成24年度 業会計収入支出決算	
		粕屋町一般会計補正予算	粕屋町国民健康保険特別会計	粕屋町後期高齢者医療特別会計	粕屋町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算	粕屋町一般会計歳入歳出決算	粕屋町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	粕屋町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	粕屋町介護保険特別会計歳入歳出決算	粕屋町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算	粕屋町水道事業会計剰余金の処分	粕屋町流域関連公共下水道事業会計収入支出決算	
○→賛成 ●→反対 一→退席 欠→欠席													
議案番号		56号	57号	58号	59号	60号	62号	63号	64号	65号	66号	67号	68号
所 属 委 員 会	採決結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
	(賛成/反対)	11/3	13/1	12/2	14/0	14/0	11/3	12/2	12/2	14/0	14/0	14/0	14/0
	付託委員会	全員	全員	全員	全員	全員	全員	全員	全員	全員	全員	全員	全員
総 務	山脇 秀隆 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小池 弘基 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊藤 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本田 芳枝	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
	川口 晃	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○
建 設	長 義晴 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安河内 利明 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	八尋 源治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	太田 健策	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安河内 勇臣	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠	欠
厚 生	因 辰美 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	久我 純治 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	田川 正治	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福永 善之	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	木村 優子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	進藤 啓一	議長は、採決に加わりません。											

☆議案名については、解りやすい文言に置き換えています。

総務委員会

○土地開発公社利子等補助金

支出済額 4億956万円

土地開発公社保有のスポーツ広場用地（岩田屋産業跡地）売却にともなう簿価割れ8億5千万円（期末残高10億円）の補助金

議員からの反対意見

①土地開発公社の簿価金4億円は単なる簿価金ではなく、当時公社の役員と町の執行部の責任とします。当然ながら大反対です。

②土地開発公社への簿価割れに対する2億円の無計画な繰出し金。

○小学校施設整備事業

支出済額 6,555万円

西小学校校舎耐震補強工事を行い、これで粕屋町の小中学校すべての耐震補強工事は、完了しました。

○スクール・カウンセラー事業

主に学校内の問題に係る事業です。

学校には出校するが、学校になじめなくて、学力が遅れがちになり、気力を失くし、ついには不登校になっていく子供たちが多くなっています。

また、学校内における種々の問題行動についても多々発生しています。

こうした問題について専門的な心理学知識や心理援助知識を使って、子供や教師と話し合い、必要であれば保護者にも面談し、最良の方法を見出していく事業。

○行財政改革推進事業

支出済額 287万円

わかりやすい予算書を発行し全戸配布したほか、行政評価システムの改修や評価・分析手法などに関する職員研修を実施しました。

また、職員が行った行政評価の結果について、総合計画審議会を開催して外部視点で確認をし、より客観性を向上させるとともに、次期計画の策定や予算編成へと繋げる取り組みを行っています。

○各種団体への補助金

◎主な補助金 (単位：千円)

補助金名	24年度金額	23年度金額	差額(24年-23年)
YOSAKOIかすや祭り補助金	3,500	3,500	0
粕屋町商工会補助金	8,500	8,500	0
商工花火大会補助金	1,000	1,000	0
老人クラブ補助金	2,500	2,500	0
シルバー人材センター補助金	8,000	7,100	900
青年団補助金	680	680	0
婦人会補助金	300	1,000	▲700
PTA連絡協議会補助金	900	900	0
子ども会育成会連合協議会補助金	800	800	0
体育協会補助金	2,700	2,700	0
文化協会補助金	1,575	1,575	0

総務委員会

○土地開発公社補助金

補正額 2億円

事業費合計 2億708万円

簿価割れにともなう赤字残6億円に対する補助金を、今年度2億円行う。

議員からの反対意見

① 4億円の支出の行政の責任を明らかにせず、町民にも説明責任をはたさず、無能無策、何もしない行政には賛成できない。

② 無計画に土地開発公社に年度末急ぎよ4億円を補助し、さらに、2億円の無駄な操出しに反対。

③ 粕屋町の100%出資の公社が負債をかかえ、誰も経営責任を取らず、町民に説明もしないで町民の税金から補てんすることは、許されない。

○南部消防組合出張所建設費

補正額 619万円

総事業費 4億137万円

粕屋南部消防組合出張所を福岡外環状線の扇橋付近に建設されます。

○町消防訓練場建設費

補正額 1,700万円

総事業費 3,999万円

現在ある町消防訓練場に学校給食センターが建設されるため、新しく自然ふれあい広場用地に移転します。

土地開発公社所有の土地を買い取らずに隣接の町有地との併用で、なし崩し的に進める新たな消防設備設置事業は違法である。

○小学校空調機設置設計委託費

補正額 1,245万円

総額 3,003万円

今年の夏は異常な暑さが続き、大川小学校の生徒達の集団熱中症も発生する事態も生じました。

また、PM2.5の発生も考慮し、より良い環境の中で勉強がすすむように、粕屋町の全小学校の教室の空調をはかるための設計委託費を9月補正でつけました。

議員からの意見

2、3年前に夏期の教室の環境を改善するために百数十機の業務用扇風機を購入したが、これらの扇風機をどのように生かしていくのか。使用しないと全く無駄な金を使用した事になるのではないか。

○大川小学校校舎増築設計委託費

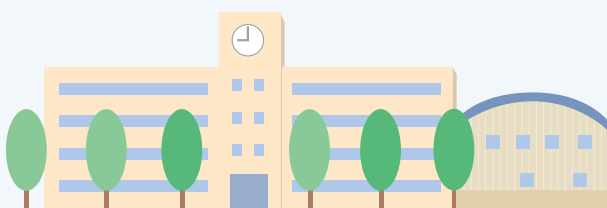
補正額 1,245万円

総額 3,000万円

粕屋町は子供の人口が、急激に増加しており、大川小学校も教室の数が不足する事態が生じました。急ぎよ将来の子どもたちの増加も考慮に入れ、9月補正で3階建て6教室分の増築設計を委託することになりました。

議員からの意見

マスコミにも報道されているように、粕屋町は子どもの増加が考えられるが、大川小学校校舎増築は6教室で十分なのか。



建設常任委員会

○阿恵大池公園整備事業

支出済額 6,558万円

阿恵大池を溜池整備・周回園路(遊歩道)

植栽工事・自由広場及び遊具等の設置工事を
を行い、平成22年度から3か年かけた工事が
すべて完了しました。(総工事費3億5,202万円)

○長者原排水区浸水対策事業

支出済額 1億3,678万円

近年頻発するゲリラ豪雨等による浸水被害
を軽減するため、既設の粕屋フォーラム調整
池への流入管を整備しました。

○住居表示整備事業

支出済額 703万円

甲仲原区域(0.501km²)で実施されまし
た。

平成25年度は、長者原西地区の予定です。



完成した阿恵大池公園

建設常任委員会

○道路改良事業

補正額 600万円

総事業費 5,200万円

財源負担金 全額単費

事業内容

筑紫野・古賀線関連工事で大谷川の付替
え工事事業完了予定年度

○地域生活空間整備促進事業

補正額 715万円

総事業費 715万円

財源全額単費

事業内容

酒殿駅周辺地区区画整理事業(対象面積
9.1ヘクタール)調査等委託業務

○農業振興事業

補正額 460万円

総事業費 460万円

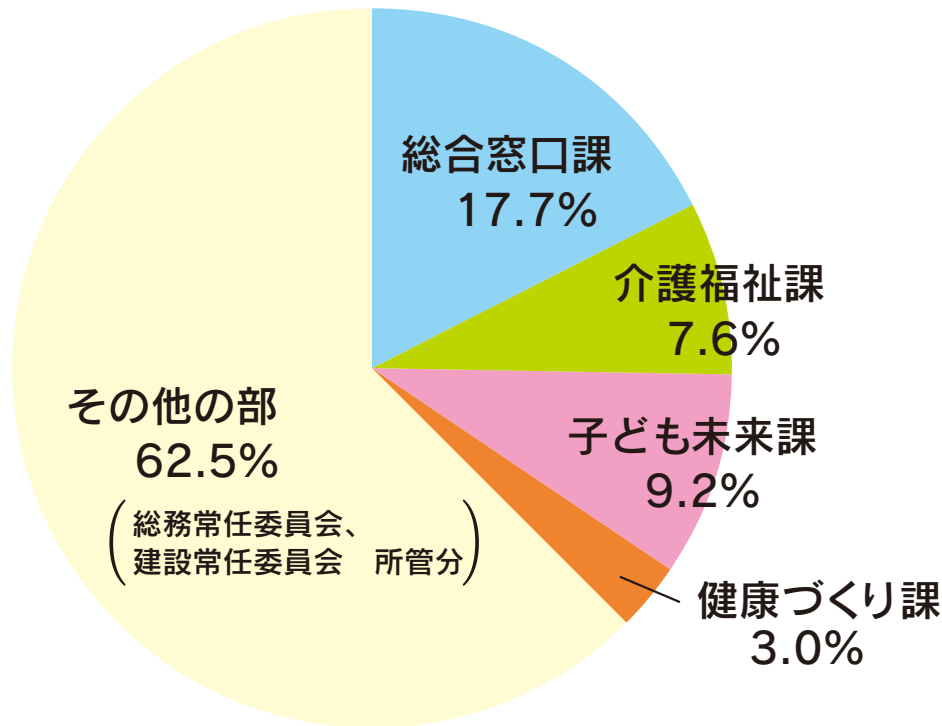
財源全額単費

事業内容

酒殿古の浦池土砂吐ゲート取替工事

24年度決算(一般会計)歳出

総額 121億1,958万円



住民福祉部

45億3,928万円

総合窓口課	21億4,165万円
介護福祉課	9億2,593万円
子ども未来課	11億 912万円
健康づくり課	3億6,256万円

○国民健康保険特別会計

一人当たりの医療費が年々増えているので、医療費適正化の取り組みを行っています。特定健診や特定保健指導のほか、重症化予防の取り組みとして国保ヘルスアップ事業を実施しました。

平成24年度から、ジェネリック医薬品差額通知を実施しており、ジェネリック医薬品の普及促進により医療費削減に努めています。

○累積赤字

2億3千118万円

単年度収支は2千562万円の赤字

※適正に処理をするよう、県からの指導があり、今回不納欠損処理を行いました。

○国民健康保険税の不納欠損処理

約3,300万円

議員からの意見

① 毎年赤字決算で、収納率は約87%であり、医療費削減として、ジェネリック医薬品の促進や多受診問題を取り組んでほしい。

② 国保財政が赤字であれば、当初予算は前年度実績で一般会計より繰り入れること。年間所得400万円、40歳代の4人家族で国保税は600,300円にもなり、担税能力を超えている。1世帯1万円引き下げべき。

○介護保険の不納欠損処理

約2,300万円

議員からの意見

保険料の公平負担の原則から今後、この様なことがないように徴収体制をとってほしい。

○認可保育園の不納欠損処理

12,600円

議員からの意見

収納率は99・7%であるが、滞納分の収納が36・8%と低い状況だ。
入所案内時に支払いの義務等説明することも必要だ。



平成25年度 補正予算

厚生常任委員会

○国民健康保険特別会計補正予算

補正額 1億360万円

予算合計 41億8,657万円

議員からの意見

①一般会計からの繰出し金1億1,000万円が赤字解消の一助にしようという考え方に、今回は反対する。これ以上税の値上げは許されない。なぜ赤字が増え続けるのか、特別会計全体の分析力の不足。

○後期高齢者医療特別会計補正予算

補正額 2,236万円

予算合計 4億2,387万円

議員からの意見

保険料が月額平均6,606円になり負担が増大した。戦後、国の復興に粉骨砕身頑張ってきた高齢者を差別する制度は廃止し、元の老人保健医療制度に戻し、国が必要な補助をすべき。

○保育施設整備事業

補正予算 1億2,270万円(基準額の3/4)

基準額の(2/3県負担、町1,361万円の負担)

粕屋町待機児童0対策緊急推進プランとして、はこぶね幼稚園内に保育所が建設されます。平成27年4月開園、定員が80名となります。

○私立保育所運営事業

補正 1,244万5千円

合計 6億1,663万5千円

保育士の処遇改善臨時特例事業に伴う補正が組まれました。人材確保の対策や処遇をあげるなど。

○感染症予防事業

補正予算 500万(町単独)

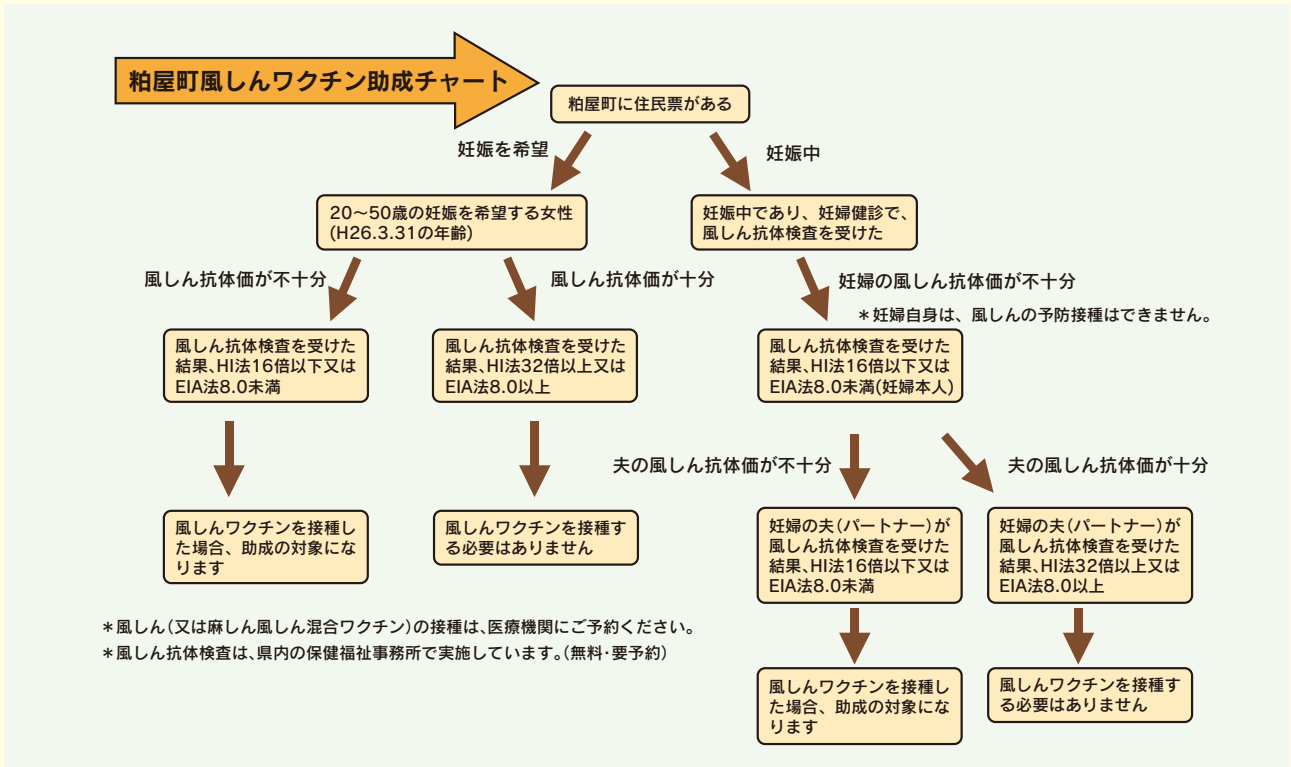
風しんワクチン接種が平成25年8月1日～平成26年3月31日まで行われます。

対象者

- ①接種当日に粕屋町に住民票のある方
- ②妊婦健診で風しん抗体が不十分な妊婦の夫(胎児の父親)で風しん抗体が不十分な方
- ③妊娠を希望する女性で、20～50歳の方で風しん抗体が不十分な方

助成金額

風しん予防接種に対し、5千円を上限。



議員より提出された意見書

件名	提出議員	付託委員会	結果	
			委員会	本会議
「原発ゼロ」を求める意見書	田川 正治 川口 晃	建設常任委員会	可決 賛成：5・反対：0	可決
理由	原案であった「原発ゼロ」をただちに求める意見書の『ただちに』と文章中の「即時原発ゼロ」の『即時』を削除し可決とした。 政府は、「原発ゼロ」の民意に応え、「即時原発ゼロ」を実現すべきである。以上を踏まえて、日本政府がすべての原発から直ちに撤退する決断を行うことを強く求める。			

住民より提出された請願書

件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
「少人数学級推進」、「義務教育費国庫負担制度拡充」を国の関係機関に求める意見書提出に関する請願	八尋喜美香	田川 正治 本田 芳枝 川口 晃	総務常任委員会	可決 賛成：5・反対：0	採択
理由	○少人数学級にすると生徒に対して教師の目がよくゆきとどき、生徒の学力向上に大いに資すると思われる。ただ粕屋町は子供の数が増加しているため教室の数が充足するか検討しなければならない。 ○義務教育費国庫負担制度の拡充することは同意でした。				

住民より提出された陳情書【継続審査となったものは、引き続き粕屋町議会で審査を継続します】

件名	提出者	付託委員会	結果	
			委員会	本会議
本会議場での国旗及び地方自治体旗の掲揚に関する陳情書	日本会議福岡理事長 山本泰藏	総務常任委員会	継続審査	継続審査
理由	国際社会では、国家機関はもとより、地方自治体庁舎の屋上や玄関、議会の本会議場などにも国旗が掲揚されています。公的施設やその内部の重要な場所に国旗を掲揚することは国際常識であると言えます。貴議会におかれましては、本会議場の正面に日本国旗及び地方自治旗を掲揚されますようお願い致します。			

PFIでの建替は異様に高いのでは

大塚・教育長／5億8000万円の削減があります

本田 平成23年10月の給食センター

なメリットです。

本田 5億8,000万円の削減は

本田 私が調査した事例と比べる

とPFIは異様に高い。

ター建替え検討委員会の報告では、不安を持つ保護者も少なくないので、民間委託に当たっては保護者の理解が得られるように、十分配慮をということだが、教育長の見解は。

教育長 私も現状を見て総合的に判断し、民営委託がい

だだろうと判断して、検討委員会の報告を受け、また町長の支持を受けて総合的に判断した時にPFI方式と。

その後で、検討委員会の時はまだそういう話さえなかったのではないかと。それとも行政の内部分配をどうするか。PFIという考えがあったのか。

また、建設、維持管理、調理業務を15年間の長期契約で民間委託するということに関してどのように考えられたのか。

また、金利の面に関してPFIでは政府系の金融機関ではなく民間から借りるので高いのだが。しかも今からの変動でどうなるかわからない。

教育長 順次の段階を

関・教育次長

その大きな理由は、導入可能性調査で結果として挙がってきた、5億8,000万円も削減できるという大き

おっしゃる通り金利だけの比較では民間資金の方が高いです。

適と判断しています。



本田 芳枝 議員

総務省の地方公共団体におけるPFI実施状況調査報告書(H23年12月)

回答団体の種類別事業数

	事業数	比率
都道府県	71	18.9%
市区町村	291	77.6%
組合等	13	3.5%
計	375	100.0%

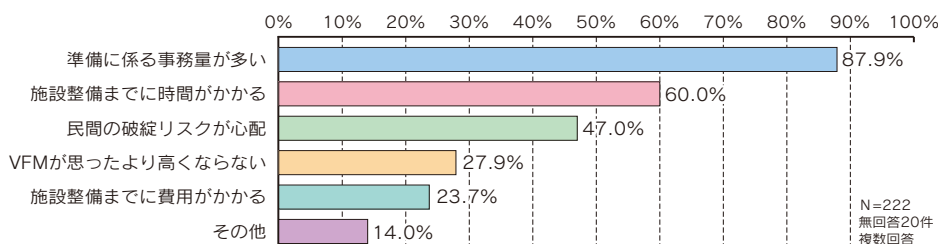
状況と段階別事業数

	現在進行中	中止	終了	計
可能性調査段階(調査実施予定も含む)	24	60		84
実施方針公表段階	7	4		11
入札～契約段階	19	7		26
設計段階	14	1		15
施工段階	41		1	42
維持管理・運営段階	172		16	188
計	277	72	17	366

※中止している事業の83.3%が「可能性調査段階(調査実施予定も含む)」段階で中止している。

問3 PFIの問題点は何だと考えますか(複数回答)。

図46 PFIの問題点



PFIの問題点として最も多く指摘されているのは「準備に係る事務量が多い」ことで87.9%を占める。ついで「施設整備までに費用がかかる」60.0%、「民間の破綻リスクが心配」47.0%と続いている。



太田 健策 議員

土地開発公社責任追求

因・町長／土地開発公社は解散します

太田

行政の責任をあきらかにし、町民に説明責任をはたすべきである。

土地開発公社はスポーツ公園広場用地を17年間ほったらかしにし、10億7千万円の簿価割れを生じさせた。サンレイクをスポーツ広場用地に建設していれば簿価割れもなくサンレイクの土地自然ふれあい農園土地計15億9千万円の無駄な金額を支出する事はなかった。

町長

土地開発公社の平成24年度の理事会で全ての審査を行っております。

年間を通じてはスポーツ広場用地の土地活用事業及び公社の解散を議題として開催され、6月議会に地方自治法に基づき報告されたところでございます。

9月の2億円補正についても、広報紙に記載して町民の方にお知らせ致します。



売却されたスポーツ広場用地

各種団体の補助金を平等に

因・町長／今後検討します

太田

社会教育団体や、よさこいについての補助金は多い団体少ない団体と差がつくのはおかしい。規準を作つて各種団体の皆さんが芸術文化に取り組まれる形を作つてやらなければと思います。商工会が長年行つて来た花火大会も行政のまじい対応から中止になり、今後は町民や各種団体も納得行く行政運営をするべきである。

町長

今まで長い歴史の中で補助金の基準は作られておりません。その団体の目的、町に対する貢献度などを含め、額の検討をしております。今後は、充分商工会の意見を聞き、以前の花火大会以上の祭りになるよう努力致します。

商工会の花火大会は、会員の方々や会社



昨年の花火大会の様子

給食センター建て替えの説明が不十分

因・町長／新人議員含め説明と理解に努める

田川 3月議会の予算審議では、

安川予算委員長(当時)が学校給食センターのPFI事業に関する説明で、「執行部と委員会、すなわち議会との認識の相違がみられました。」

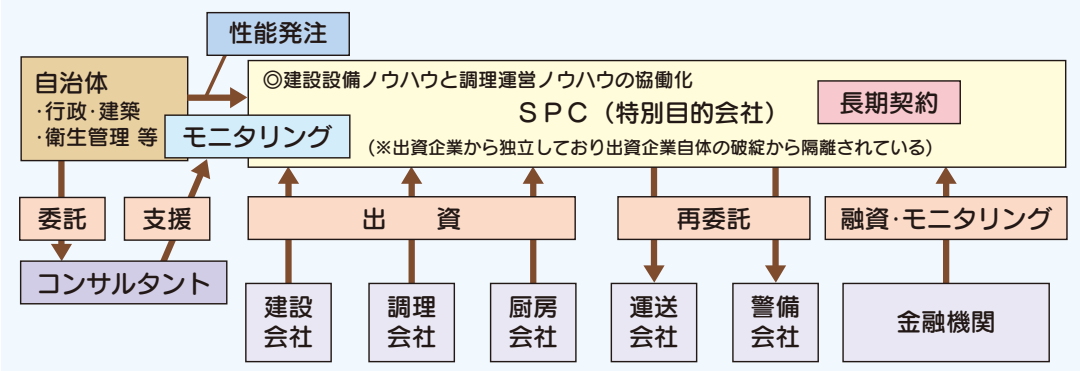
今回の設計準備室の予算執行は、
①十分な検討を重ねられ慎重に対応されること。
②議会への十分な説明、経過などの報告をされること。

以上を付帯決議して付することが決まりました」と報告されました。
因町長も議会の意見である「付帯決議」を尊重され、予算執行は再検討すべきです。

町長 議会の付帯決議については十分に認識しており、6月議会でも新人議員さんも含めて、給食センター問題について説明しました。

今後も理解を深めていただくために、機会あるごとに報告と進捗状況を議員の皆様にお知らせします。

PFI方式(調理包括型)の例



新システムで待機児童が解消できるか

水上・住民福祉部長／再来年度までに私立保育所2園が新設



田川 正治 議員

田川 新システムでは、株式会社への参入を認める制度が導入され、児童福祉法24条の根幹である自治体の公的責任を放棄することになり、子供を安心・安全に預ける保育所が喪失すると危ぶまれています。

横浜市では、待機児童解消の名のもとに新設認可保育所の144園中、6割近い81園が株式会社設立で、46園が園庭の面積緩和、ビルや高層マンション、鉄道の高架下などに認可保育所が設立されています。

町としての待機児童解消の計画は。

住民福祉部長

保育所整備は25・26年度で取り組むこととし、既存の私立幼稚園に基準をクリアする保育所を新設し、社会福祉法人による保育所を公募して27年度に開園する計画です。

改修は緊急などから順次行い、老朽化対策は26年度の事業計画に盛り込まれると思います。

その他の質問

- 1、住宅リフォーム助成制度の来年度以降の予算化を
- 2、仲通南交差点付近の県道の道路拡幅と歩道確保を



川口 晃 議員

人件費の差額を生み出す種はパート化

関・教育次長／従来型との違いは、人件費は大きな部分

四

従来型の2名の職員をパートにする

とすると15年間で1,500万円程安くなりますよね。

事務職員3名の人件費の差は900万円程度に縮まります。事務職員2名をパートにするところに2億1,000万円の差額を生み出す種があり、PFI方式の方が安くできる種がある。

PFIを導入した場合の運営人件費

職 種	人 数	人件費単価(千円/人)	
業務課長	1	6,820	
事務職員	2	1,420	
調理員	調理責任者	1	6,070
	調理班長	5 (5)	4,820
	調理職員	10 (9)	3,570
	臨時職員	33 (26)	1,420
人件費総計	52 (44)	122,390 (108,880)	

注：括弧内は開業当初の場合、人件費には交通費等を含む

関・教育次長

川口議員のおっしゃるとおりです。

一応、人件費において従来のやり方とPFI、民間資金を活用して業務を遂行するやり方、この違いは、人件費が大きな部分を占めています。

「小・中学校の空調設備」は緊急に

因・町長／小学校は追加補正があれば来年8月に

四

大川小学校の生徒さんの集

団熱中症もあり、「小・中学校に空調化」は緊急を要する事ではないかと思えます。また、「中学校も同時にしたい」との要

求もありますが。

町長 まず、小学校、来年度設置したいと思っております。

今度10月くらいに追加補正があるだろうと

思います。

それがあれば、何とか翌年の8月にはエアコンが使えるかなと。

そういうことで、中学校はその一年後に、27年度に設置したいと思えます。

新設の認可保育所は西小学校区に

因・町長／全町を対象に募集します

四

西保育所の入所希望を申請

しても希望どおりにいかず、町内の他地区の保育所に入所になったり、ひどい場合は兄弟で違う保育所への入所になったりすると聞いています。

保護者の方も非常に困窮する場合もあるそうです。

保育園とか、幼稚園は大体、中央とか東の

方に寄っております。

9月に公募される予定となつている定数120名の認可保育所は西小学校区に希望するものです。

設するというものです。

これは西小学校区の方にという条件は、地代等の関係もあり、なかなか難しいものです。

町長 もう1か所は、これは全町的に、全町を対象にしておりです。

社会福祉法人による土地を自分で取得して、そして保育所を建

それで、全町を対象に募集すると、公募するということになります。ご質問者の意向は十分理解できます。

我が町における国保の電子化導入は

水上・住民福祉部長／国保中央会・連合会で構築中です

木村 国の健康・医療戦略の中に

も、健康・医療分野におけるICTの利活用の推進があります。

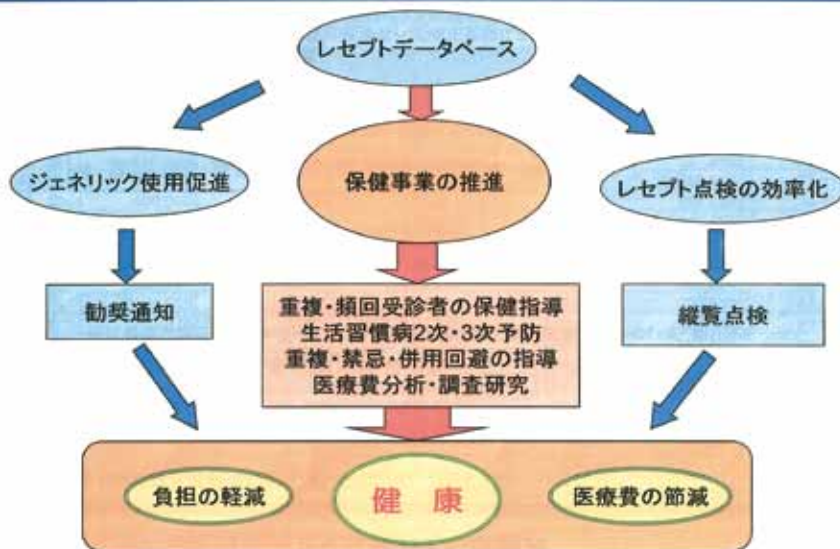
そこで、国民健康保険の医療適正化に向けて、順次質問致します。

粕屋町の国保被保険者数と会計の状況は。

住民福祉部長

24年度の平均ですが、5062世帯9094人、24年度末現在で約2億3,000万の累積赤字で、25年度補正予算案においても赤字補填のため一般会計から1億1,000万円の繰り入れを提案させていただきます。

健康管理増進システム（イメージ）



木村 優子 議員

木村

我が町におけるレセプト点検と活用の状況は。

住民福祉部長

20年度よりレセプト電子化に伴い、縦覧点検、突合点検が容易となっておりまして。

効果額は1,940万円です。

木村

ジェネリック医薬品の使用推進状況は。

住民福祉部長

普及率は27・4%から32・1%に増加、平成24年度末までに数量シェア30%以上にするという国の目標を達成しました。削減効果は約150万円です。

木村

広島県市でレセプトデータベースシステムを導入し、費用についても、被保険者の健康寿命の延伸についても効果を得られたそうです。

我が町におけるこのシステムの導入について。

てはどう考えるか。

住民福祉部長

国保データベースシステムを国保中央会、国保連合会において構築しているところであります。このシステムが構築されることにより、地域の状況把握、重点課題の抽出、対策、効果の確認などを行うことができ、よりの確かな保健事業を行うことができるようになる予定です。



久我 純治 議員

ナイター活用でスポーツの強化を

中小原・社会教育課長／問題を調査、今後利用検討をしたい

久我

国と粕屋町が
一人、一人何

らかのスポーツを推進
している。

ナイター施設は駕与
丁公園と東中グラウン
ドだけ利用しているの
か。

なぜ、中央小学校の
ナイターは利用するこ
とが出来ないのです
か。

ナイター照明(1時間)
・ 駕与丁公園グラウンドⅡ2, 400円
・ 粕屋東中学校 Ⅱ1, 600円
※ 駕与丁公園グラウンドは、グラウンド使用料が
別途かかります。



中央小学校のナイター施設

社会教育課長

町の社会体育施設を
利用するには団体当録
が必要で、毎月一回抽
せん会をしています。

中央小学校グラウン
ドは、地域の祭りや消
防訓練に単発的に貸し
ており規則等を定め検
討します。

公共トイレの洋式は暖房便座へ

大塚・教育長／今後前向きに検討していきたい

久我

2013年3
月現在、水洗

便所率浄化槽をいれて
91%で約70%がウォシ
ュレット。

冬場の女性トイレは
大変です。

便所は人間が一番落
ち着く所であり、おし
りの温かさは思いやり

です。

一日も早く公共トイ
レは暖房便座へ。

教育長 時代も変わり
暖房・洗浄の
時代になりました。

町内も高齢者が増え
女性トイレは冬場は大
変だと思えます。



暖房便座は冬のトイレ
の思いやり

今後前向きに検討し
ていきます。

いつまで続く水没する道路と水路

野中・都市政策部長／早い対策が必要、町が責任を感じる

久我

いくども水没
する道路ま

た、あふれる水路、何の
改良もない。

もし事故が起きれば
行政が責任を取るの
か。

一日も早く安心で安
全な路面であり災害時

に利用できる長者原下
区公民館にしてほし
い。

都市政策部長

数年、地域からの要
望があり、行政の早い
対策が必要です。

今のままだと、何か
事故があれば責任は行
政にあると思います。

地域の要望が必要と
農家とも話し合い区長
さんから要望書を出し
てほしいと思います。

企業の支援活動を大切に

箱田・副町長／町も精一杯応援します

因 コカ・コーラ
ウエストが、

自販機設置の見返りとして、収益の一部をジュニアスポーツ支援のために寄付されている。

支援金の目的、設置台数、累計金額、支援金の処理方法と運用方法は。

八尋・総務部長

平成17年から、販売協力金として受領しています。

目的は、ジュニアスポーツ育成、その他団体・協会への支援です。設置数は12台、寄附金累計は、約450万円、雑入で受け入れ一般財源になります。

運用方法は、間接的にジュニアの育成にも活用しています。

因 ジュニア団体は、コカ・

コーラからの支援金を知らない。

将来を担うスポーツマンを育成するために、基金を創設し、協力を積立、全国大会など出場時に、コカ・コーラウエストからの支援金として明確

副町長 突発的な全国大会出場は、

町としても精一杯の応援をし、予備費の補充なども考えます。

因 企業の意を酌むことは、支

援活動を少しでも長く続けさせる要因です。毎年、の支援金は、ぜひ公表して頂きたい。



町づくり支援自販機

予算編成方法の見直しを

箱田・副町長／ゼロスタートで見直します



因 辰美 議員

因 昔ながらの積

みの手法では、無駄は省けないし、職員の意識向上にもつながらない。

現在の予算編成の手法で良いのか。

副町長 昨年、行政評価の手法

を取り入れています。まだ初期段階であり、システム修正を行いつながり、立派な形になるよう努力します。

因 国の緊急対策

で、後で交付税措置を行うと、よく説明があるが、交付税のチェックは。

副町長 補正予算に伴う国の施策で

すが、期待すると同時に、本当に交付税措置されているのか心配です。入念なチェックを行います。





小池 弘基 議員

将来都市構造の現状と課題は

因・町長／九大農場跡地の活用がポイント

小池

都市計画では平成42年の目標人口は4万8,000人の設定で、平成25年8月末現在での人口は、4万4,437人となり都市計画の見直しは。

町長

厚生労働省の発表によると、2040年日本で一番、粕屋町の人口が伸びると掲載されました。

粕屋町の地の利、地域性、まだ平地がたくさんありますし、市街化区域も多く残っています。

町内にJRの駅が6駅、高速道路のインター、都市高速のランプなど、交通の利便性を生かした、まちづくりをしていきたいと思っています。

また、新たな財源を求め、新たな財源を支援をしていきたいと思っています。

小池

これから十分伸びしろがある町で、財源が必要との話ですが、財源確保のために何が必要と思われるか。

町長

税の科目の中では、固定資産税が一番伸びてくるだろうと思います。九大農場跡地をどのように活用していくかが大事です。

小池

九大農場跡地の活用には、

硬式野球場を県に働きかけ、それを軸に公園整備を行い、遊歩道の一角に犬を遊ばせるドックラン施設や国際試合が可能な屋内競技場施設誘致を検討して頂きたい。

九大農場は民地を含め、24ヘクタールほどあり、町としては税収入につながるもので構想を練りたいと、今後専門家を含め跡地開発計画を検討していきます。

町長

生活道路における歩道の整備や安全対策の現状について、以前にも尋ねましたが、原町本通りの安全対策、柚須西交差点の歩道の設置の現状を尋ねます。

小池

野中・都市政策部長
原町本通りは地元との協議中で、柚須西交差点の歩道橋設置については、マンシヨンの交差点付近に設置の方向で粕屋署と協議を進めています。



開発が待たれる24haの九大農場

学童保育の4年生以上の受入れは

因・町長／可能であれば、受け入れたい

福永 学童保育事業は、1～3年生の受入れが基本だが、4年生以上のニーズは。

名)、中央小128名(160名)です。

教育長 空きがある所には、入れることも検討しましたが、町内4学童でバラツキがあると困ると言うご意見が強かった。

大塚・教育長 24年度のアンケート調査では、29名の保護者が希望されてました。

福永 民間委託の大川小以外は、定員割れですね。定員割れの学童に関しては、希望者に受入れ緩和をしては。

学校教育課長 27年度を目途に施行される児童福祉法改正に合わせて、子ども子育てプランの中で検討したい。

福永 その検討されたいご意見とは、誰の意見か。

教育長 私と教育次長と学校教育課長です。

福永 意見を述べた皆さんは、現在、共働きですか、また、0～10歳位のお子さんをお持ちですか。子育てをしていない人たちがいくら議論しても、行政と町民の言葉のキャッチボールは

福永 遅いですよ。ニーズ調査を

八尋・学校教育課長 25年度4月の段階で、大川小127名(120名)、仲原小89名(120名)、西小102名(120

福永 遅いですよ。ニーズ調査を

八尋・学校教育課長 25年度4月の段階で、大川小127名(120名)、仲原小89名(120名)、西小102名(120

八尋・学校教育課長 25年度4月の段階で、大川小127名(120名)、仲原小89名(120名)、西小102名(120

八尋・学校教育課長 25年度4月の段階で、大川小127名(120名)、仲原小89名(120名)、西小102名(120



福永 善之 議員

出来ませんよ。

教育長 直接保護者の方より意見を賜ることがあり、強い希望があることは肌で感じています。

福永 町長は、どう考えますか。

町長 29名の希望者があつた話は、はじめて聞きます。教育委員会から受入れが出来ない理由を聞いて、可能であれば受け入れたいと思います。

福永 保育園と学童保育は一体な

んですよ。

保育園の利用者の大半が、学童保育を必要とされるんですよ。

定員割れしているのにかと理由をこじつけて、杓子定規に縛られる行政は、町民に見放されますよ。



粕屋西小 学童保育施設



山脇 秀隆 議員

事業団の問題解決に7回目の質問

因・町長／二度とないように私の責任で解決します

山脇

全日自労高齢者福祉事業団

の移転問題は、度重なる質問に対して解決の道が示されないで10年以上先送りされている。

経緯を聞く。

野中・都市政策部長

昭和33年に当時の町長と団体との間で口頭による土地の貸し付けがなされ里道と町有地の山林にまたがった現在の地に事業団の事務所が建て



建物で行き止まりの道路

られました。

問題解決のため代替地の検討を進めてきました。

移転するか賃貸契約を有償で行うか協議を進めています。

山脇

平成20年に粕屋町法定外公

共物管理条例が施行され、附則には、従前より借りていたものに関しては、契約があつたものとみなす規定が明文

化された。

この条例を履行できないのか。

八尋・総務部長

団体と明け渡しの協議中で賃貸契約ができない。

できるとすれば道路が普通財産ということを確認することになります。

町長

課税については、法律で最高の5年をさかのぼることを考えています。

立ち退きについては、10年間の経過を考慮し問題を整理していきます。

山脇

地元住民からの要望である

袋小路で、災害時に逃げ場のない道路を、本来の通り抜けできる状態に戻すために先延ば



里道上に増築されている事業団事務所

しは許されない。自分たちの責任でやる意識を。

都市政策部長

町長の指示のもと解決するため地域との交渉を進めていきます。

町長

二度と同じ質問がされない

ように私の責任で解決します。

『粕屋町議会報告会』を開催します

問合せ 粕屋町議会事務局 ☎938-0161


- 日 時 11月8日(金)
午後7時～午後9時(予定)
受付開始 午後6時30分
- 場 所 サンレイクかすや 多目的ホール
- 報告事項 1. 平成24年度決算
2. 平成25年度補正予算
3. 志免炭鉱ボク山開発の現状
4. 交通対策及び九州大学農場跡地対策の現状
5. 学校給食センター建設の進捗状況

※当日は、この「議会だより 9月議会号 No.130」をお持ちください。



昨年の議会報告会の様子

皆さんのご意見を、 どしどし、お寄せ下さい！

- 粕屋町議会 Fax : 938-3150 へ
- 町のホームページ内の意見箱へ 
<http://www.town.kasuya.fukuoka.jp/>
もしくは、粕屋町で検索
- 役場内意見箱へ

皆さん、ご存知ですか？
役場内には、3か所の意見箱があります。



QUESTION・タイム

質問 町への要望の仕方は、どうするの？

紹介議員を
付けてネ！
請願書

どなたでも、
誰でも、
受け付けるヨ！
陳情書

答え 役場3階の議会事務局や、議員に、
相談して下さい。お待ちしております。

次回12月議会は…

12月13日(金) 9:30開始予定
16日(月) 9:30～
一般質問予定

議会を聞きに来ませんか～

3階傍聴席入口で、お名前を記入し入るだけです。

途中入退場も可能です。

一度足を運んでみられませんか♪

町民の皆さまのお越しをお待ちしております。

このページの記事担当は、太田健策でした

発行責任者：議長 進藤 啓一
編集委員長：小池 弘基
編集副委員長：木村 優子
委員：太田 健策
委員：安河内勇臣
委員：川口 晃
委員：福永 善之